

2023年12月1日
一般財団法人セガサミー文化芸術財団

[DaBYダンスプロジェクト]愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama NDT (ネザーランド・ダンス・シアター) プレミアム・ジャパン・ツアー2024 振付家の代表作から最新作まで選び抜かれた珠玉の5作品 ～チケット販売 2024年3月より～

一般財団法人セガサミー文化芸術財団(所在地:神奈川県横浜市、代表理事:里見治紀)が運営する「Dance Base Yokohama(ダンスベースヨコハマ)」(以下 DaBY/デイビー)は、愛知県芸術劇場と共に、高崎芸術劇場、神奈川県民ホールと連携して2024年6~7月に群馬、神奈川、愛知の3劇場を巡る「NDT(ネザーランド・ダンス・シアター)プレミアム・ジャパン・ツアー2024」を開催します。NDT(オランダ)は、才能豊かな気鋭の振付家と世界中から集まった選りすぐりのダンサーたちによる共同制作によって、年間約10の新作を発表。オランダ国内外で上演を続けている、世界で最も人気の高いコンテンポラリーダンスカンパニーのひとつです。2019年には13年ぶりに来日し、神奈川公演では異例の立ち見ができる盛況で、大きな話題となりました。このNDTが、2020年より芸術監督を務めるエミリー・モルナーとともに5年ぶりに再来日し、著名な振付家が手掛けた5作品から各公演3作品を組み合わせ上演します。

今回の来日公演に選んだのは、今最も注目度の高い人気振付家であるNDTの常任振付家(アソシエイトコレオグラファー)のクリスタル・パイトとマルコ・ゲッケ、そしてピーピング・トムを率いて目覚ましい活躍を見せるガブリエラ・カリーソ、L-E-Vの振付家シャロン・エイアール&ガイ・ベハール、さらに巨匠ウィリアム・フォーサイスの世界最前線の表現者たちによる、カンパニーの魅力を超すこととなく知ることのできる多様な作品群。2024年夏は、最新のNDTのダンスをぜひ劇場で体感してください。

「DaBY」は、ダンスを中心とするパフォーマンス作品の創作を目的に、地域や文化芸術を愛する方のために開かれたダンスハウスです。2020年6月にオープン以降、ワークショップや実験的なトライアウト公演の企画・運営、海外アーティストやカンパニー招聘、ダンスアーカイブ事業などを行い、振付家やダンサーのみならず、様々な分野のクリエイター、批評家、研究者、プロダクションスタッフ、そして観客の交流拠点を目指しています。今後も舞台芸術を発信してまいりますので、どうぞご期待ください。

なお、本公演概要につきましては、次頁以降別紙にてご確認いただきたく、何卒宜しく願いいたします。

以上

2023.12.1

高崎芸術劇場/公益財団法人 高崎財団

神奈川県民ホール/公益財団法人神奈川芸術文化財団

愛知県芸術劇場/公益財団法人愛知県文化振興事業団

Dance Base Yokohama/一般財団法人セガサミー文化芸術財団



プレスキットダウンロードリンク：<https://fire.st/ksltnaq>

NDT (ネザーランド・ダンス・シアター) プレミアム・ジャパン・ツアー2024

振付家の代表作から最新作までの選び抜かれた珠玉の5作品を上演

チケット販売は2024年3月に開始

愛知県芸術劇場とDance Base Yokohamaは、高崎芸術劇場、神奈川県民ホールと連携して2024年6~7月に群馬、神奈川、愛知の3劇場を巡る「NDT (ネザーランド・ダンス・シアター) プレミアム・ジャパン・ツアー2024」を開催します。

NDT(オランダ)は、才能豊かな気鋭の振付家と世界中から集まった選りすぐりのダンサーたちによる共同制作によって、年間約10の新作を発表。オランダ国内外で上演を続けている、世界で最も人気の高いコンテンポラリーダンスカンパニーのひとつです。2019年には13年ぶりに来日し、神奈川公演では異例の立ち見がでる盛況で、大きな話題となりました。このNDTが、2020年より芸術監督を務めるエミリー・モルナーとともに5年ぶりに再来日し、著名な振付家が手掛けた5作品から各公演3作品を組み合わせる形で上演します。

今回の来日公演に選んだのは、今最も注目度の高い人気振付家であるNDTの常任振付家(アソシエイトコレオグラファー)のクリスタル・パイトとマルコ・ゲッケ、そしてピーピング・トムを率いて目覚ましい活躍を見せるガブリエラ・カリーソ、L-E-Vの振付家シャロン・エイアール&ガイ・ベハール、さらに巨匠ウィリアム・フォーサイスの世界最前線の表現者たちによる、カンパニーの魅力を超すとことく知ることのできる多様な作品群。2024年夏は、最新のNDTのダンスをぜひ劇場で体感してください。

■上演スケジュール/会場

2024年

6月30日(日)16時 高崎芸術劇場 大劇場 (群馬県高崎市)

7月5日(金)19時/6日(土)14時 神奈川県民ホール 大ホール (神奈川県横浜市)

7月12日(金)19時/13日(土)14時 愛知県芸術劇場 大ホール (愛知県名古屋市)

■上演プログラム (各公演3作品を組み合わせる上演)

・ **Jakie / ジャキー** by Sharon Eyal & Gai Behar / シャロン・エイアール & ガイ・ベハール

・ **One Flat Thing, reproduced / ワンフラットシング,リプロデュースト**

by William Forsythe / ウィリアム・フォーサイス

・ **Solo Echo / ソロ・エコー** by Crystal Pite / クリスタル・パイト

・ **La Ruta / ラ・ルータ** by Gabriela Carrizo / ガブリエラ・カリーソ (Peeping Tom / ピーピング・トム)

・ **I love you, ghosts / アイラブユー,ゴースト** by Marco Goecke / マルコ・ゲッケ

■上演演目

| | 高崎芸術劇場 6/30 | 神奈川県民ホール 7/5 | 7/6 | 愛知県芸術劇場 7/12 | 7/13 |
|---|----------------|-----------------|-----|-----------------|------|
| Jakie シャロン・エイアール & ガイ・ベハール | ○ | | ○ | ○ | |
| One Flat Thing, reproduced ウィリアム・フォーサイス | ○ | | | ○ | ○ |
| Solo Echo クリスタル・パイト | ○ | ○ | | | ○ |
| La Ruta ガブリエラ・カリーソ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| I love you, ghosts マルコ・ゲッケ | | ○ | ○ | | |

■関連URL

特設サイト: <https://ndt2024jp.dancebase.yokohama/>

■関連プログラム ※詳細・この他の企画は後日特設サイト等にて発表

・ NDT映像作品の上映会

1月28日(日): 愛知芸術文化センター12FアートスペースA

トーク登壇 乗越たかお[作家・ヤサぐれ舞踊評論家]

唐津絵理[愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー/Dance Base Yokohamaアーティスティックディレクター]

2月下旬: 高崎芸術劇場

・ NDTダンサーによるレパトリリーワークショップ

6月28日(金): 高崎芸術劇場

7月2日(火)、3日(水): 神奈川県民ホール

7月8日(月)、9日(火): 愛知県芸術劇場

■主催・制作・お問合せ

【群馬公演】

主催・お問合せ: 高崎芸術劇場[公益財団法人 高崎財団] チケットセンター
027-321-3900 (10:00~18:00)

【神奈川公演】

主催: Dance Base Yokohama [一般財団法人セガサミー文化芸術財団]

神奈川県民ホール [公益財団法人神奈川芸術文化財団]

制作・お問合せ: Dance Base Yokohama contact@dancebase.yokohama

【愛知公演】

主催・制作・お問合せ: 愛知県芸術劇場 052-211-7552

contact@aaf.or.jp <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

企画制作・招聘: 愛知県芸術劇場、Dance Base Yokohama

協力: オランダ王国大使館

PROGRAM



©Rahi Rezvani

ジャキー
Jakie

by Sharon Eyal & Gai Behar



©Tom Weinberger

世界初演: 2023/5/11, アマーレ / ハーグ (オランダ)

上演時間: 35 minutes

日本では初めての本格的な紹介となる、今世界から注目を集めるシャロン・エイアール&ガイ・ベハールのダンス作品。16名のダンサーがヌーディーなボディースーツに身を包み、つま先立ちでバランスをとりつつ身を寄せ合う姿が暗闇から浮かび上がる。繊細かつ強靱な肉体のアンサンブルと身体を内側から揺さぶる低音のビートによる、エネルギーがほとばしる展開にひと時も目が離せない。

シャロン・エイアール & ガイ・ベハール Sharon Eyal & Gai Behar

コンテンポラリーダンス界で革新的な活動を行うイスラエル出身のデュオ。1971年生まれのシャロン・エイアールはバットシェバ舞踊団でダンサーとして活動した後、7年にわたりハウスコレオグラファーを務めた。2000年前後のライブ・ミュージック、アンダーグラウンドのアート・イベントに多大な影響を与えた、テクノ・レイブのプロデューサーのガイ・ベハールとともに、13年にダンスカンパニーL-E-Vを共同設立し、フランスを拠点に活動している。

PROGRAM



©Rahi Rezvani



©Julian Gabriel Richter

ワン フラット シング, リプロデュースト
One Flat Thing, reproduced

by William Forsythe

世界初演: 2000/2/2, ボッケンハイムデポ / フランクフルト (ドイツ)

上演時間: 15 minutes

舞台上に、轟音を立てて大きな机20台がダンサーとともに現れる。ダンサーはランダムに出入りしながら、複数の規則に基づいて、休みなく踊り続ける。「テーブルダンス」という名称で親しまれるフォーサイスの代表作の一つであり、世界の多数のバレエ団のダンサーによって踊られている。彼が追求したバレエの脱構築の先にあるテクニックと、緩急、ダンサーと舞台空間の緻密な設計を見ることができるスリリングな作品。

ウィリアム・フォーサイス William Forsythe

1949年生まれ。50年以上にわたり振付活動を行う。84年より30年務めたフランクフルトでのバレエ団芸術監督などの活動は、創作を行う幅広い世代に大きな影響を与える。当初はアカデミック・バレエの構造的基盤に焦点をあてていたが、91年以降、ビジュアル・アートの分野にも振付家としての言説を広げている。舞台作品は世界中のダンスカンパニーのレパートリーとなっている一方、インスタレーション作品は美術館や展覧会で国際的に紹介されている。

PROGRAM



©Rahi Rezvani



©Michael Slobodian

ソロ・エコー **Solo Echo**

by Crystal Pite

世界初演: 2012/2/9, ルーセント・ダンス・シアター / ハーグ (オランダ)

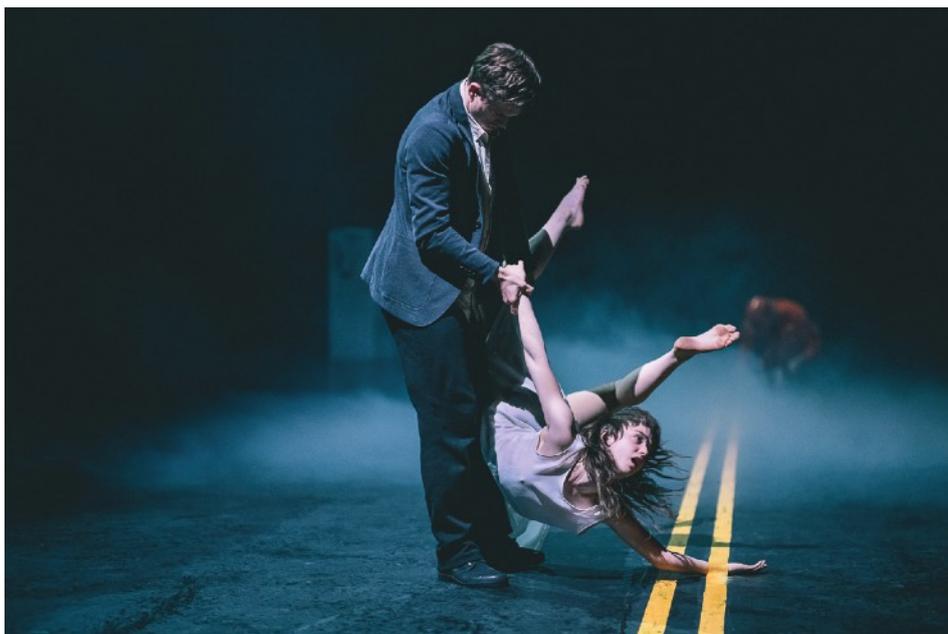
上演時間: 20 minutes

前回の来日公演で上演した『The Statement』や、2023年に自身が主宰するキッドピボットが上演した『リヴァイザー』で日本に鮮烈な印象を残したパイト。降りしきる雪を背景に、幻想的な世界を作り出す本作は、ブラームスの著名な2つのソナタにのせて紡がれる。2017年にブノワ賞(振付家部門)を受賞したパリ・オペラ座バレエ団『The Seasons' Canon』と同様に、音楽よりインスピレーションを得て創作された傑作だ。

クリスタル・パイト Crystal Pite

1970年、カナダ・バンクーバー出身。90年の振付家デビュー以降、さまざまなダンスカンパニーで50以上の作品を創作する。2008年よりNDTのアソシエイトコレオグラファーとして活躍。ロンドンのサドラーズ・ウェルズのアソシエイトアーティストなども務めるほか、演劇のエレクトリック・カンパニー・シアターやロベール・ルパージュとも協働する。02年に設立したカンパニーキッドピボットが23年に初来日。

PROGRAM



©Rahi Rezvani



©Virginia Rota

ラ・ルータ
La Ruta

by Gabriela Carrizo

初演: 2022/5/6, アマーレ / ハーグ (オランダ)

上演時間: 35 minutes

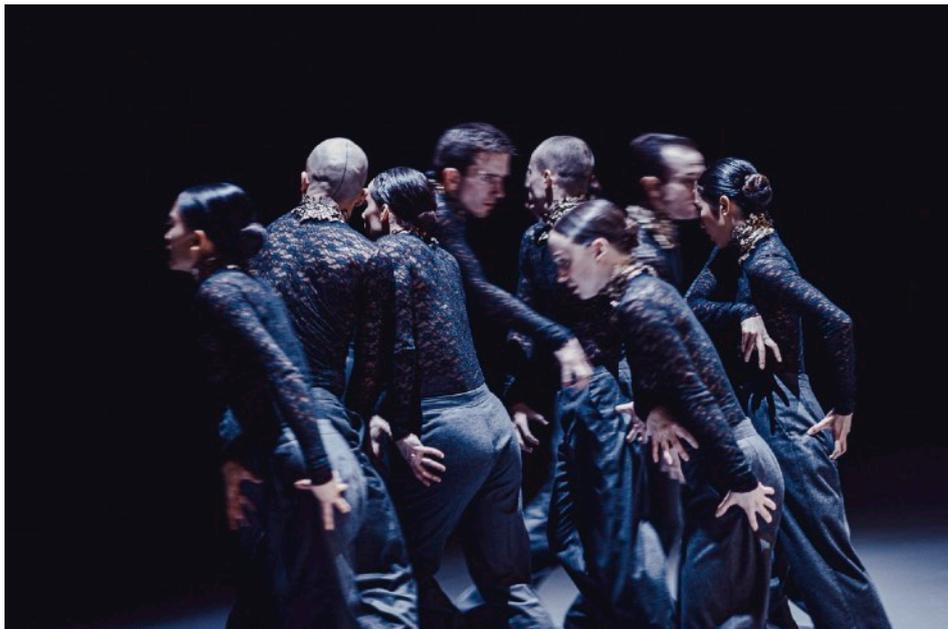
夢に関する言説に基づいて展開される『LaRuta』は、スペイン語で「道」を意味する。ピーピング・トム作品と共通する卓越した身体性のもとより、ジャパニーズ・ホラーを彷彿とさせる侍や墓などの断片的なイメージや点滅する照明、舞台装置により、倒錯した世界へと観る者を導いていく。「ユーモアを散りばめたディストピア的な夢」、「悪夢のような作品」(Bachtrack紙)とも語られるNDTにとっても挑戦的な衝撃作。

ガブリエラ・カリーソ Gabriela Carrizo

1970年、アルゼンチン出身。19歳で渡欧、自身の振付活動にも積極的に取り組み、2000年にフランク・シャルティエとダンスカンパニーピーピング・トムを設立し、芸術監督を務める。

ダンスと演劇、日常と神秘の融合による実験的なスタイルを持ち、13年、NDT1にて最初の作品『Themissingdoor』を創作。続いて、15年発表のシャルティエ作品、17年発表のデュオでの創作作品で三部作を完成させたが、本作はそれ以来の委嘱作品である。

PROGRAM



©Rahi Rezvani



©Regina Brocke

アイラブユー, ゴースト
I love you, ghosts

by Marco Goecke

世界初演: 2022/2/3, アマーレ/ハーグ (オランダ)

上演時間: 28 minutes

NDTが長らく拠点としていたルーセント・ダンス・シアターへのオマージュとして、ゲッケがNDTへ振り付けた11作目(2021年に新劇場アマーレ開館)。前回の来日公演で上演した『Woke up Blind』で多くの観客を魅了した、手や腕を素早く小刻みに動かす身体言語は本作でも健在。そのミニマルなムーブメントは観客へも緊張感と没入感を生み出す一方で、ハリー・ベラフォンテによる楽曲の歌声が作品の情感を溢れさせる。

マルコ・ゲッケ Marco Goecke

1972年、ドイツ・ヴッパータール出身。ダンサーとして活動しながら、2000年に初の振付作品を発表。05年、シュトゥットガルト・バレエ団のレジデンスコレオグラファーに任命される。06年から6年間でロッテルダム・スカピーノ・バレエ団のレジデンスコレオグラファーを務めると同時に08年よりNDTへの振付を開始。13年より、NDTのアソシエイトコレオグラファーとして活躍している。19年から3年間で、ハノーバー州立劇場で芸術監督を務める。

INFORMATION

■群馬公演

【日時】2024年6月30日(日) 16:00 (15:15開場)

【会場】高崎芸術劇場 大劇場 (群馬県高崎市栄町9-1)

JR「高崎」駅下車、徒歩5分

【チケット】全席指定(税込)

S席 12,000円/A席 9,000円/B席 6,000円/C席 4,000円

A席 U25 4,500円/B席 U25 3,000円/C席 U25 2,000円

【先行発売】3/15(金) 10:00 高崎芸術劇場メンバーズ限定(WEB)(登録無料)

【一般発売】電話: 3/19(火) 10:00

・高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900 (10:00-18:00)

窓口: 3/20(水・祝) 10:00

・高崎芸術劇場2Fチケットカウンター (10:00-18:00)

・ほか高崎市内9か所の高崎市施設プレイガイド

・その他プレイガイドあり

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

※U25 料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。

※車椅子席・介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンター(027-321-3900)までお電話にてお申込みください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

INFORMATION

■神奈川公演

【日時】2024年7月5日(金) 19:00 (18:15開場)

6日(土) 14:00 (13:15開場)

【会場】神奈川県民ホール 大ホール (神奈川県横浜市中区山下町 3-1)

みなとみらい線「日本大通り」駅下車、徒歩8分

【チケット】全席指定(税込)

S席 15,000円/A席 12,000円/B席 9,000円/C席 5,000円

A席 U25 6,000円/B席 U25 4,500円/C席 U25 2,500円

開館50周年記念割引あり ※詳細は特設サイト等にて後日発表

【先行発売】3/16(土) 10:00 かながわメンバーズ (KAme) 先行

【一般発売】3/22(金) 10:00

- ・チケットかながわ 0570-015-415 (10:00-18:00)
- ・窓口 神奈川県民ホール/KAAT神奈川芸術劇場 (10:00-18:00)
神奈川県立音楽堂 (13:00-17:00/月曜休)
- ・その他プレイガイドあり

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

※U25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。

※聴覚補助のためのヒアリンググループ席あり。[3/22(金) 10:00 受付開始]

※車椅子、補助犬同伴でご来場の方は、事前にチケットかながわにお問合せください。

※4歳以下入場不可。7/6(土)のみ託児サービスあり(有料・要予約)

INFORMATION

■愛知公演

【日時】 2024年7月12日 (金) 19:00 (18:15開場)
13日 (土) 14:00 (13:15開場)

【会場】 愛知県芸術劇場 大ホール (愛知県名古屋市東区東桜1-13-2)
地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

【チケット】 全席指定 (税込)

SS席 14,000円 (パンフレット付 15,000円)/S席 13,000円/A席 10,000円/B席 7,000円/C席 5,000円
A席 U25 5,000円/B席 U25 3,500円/C席 U25 2,500円

【先行発売】 3/15 (金) 10:00~16 (土) 23:59 愛知県芸術劇場メンバーズウェブ先行

【一般発売】 3/22 (金) 10:00 ※メンバーズは★の窓口にて1日早く購入できます。

・愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス★

・愛知芸術文化センタープレイガイド (地下2階)★

052-972-0430 平日 10:00-19:00 土日祝休 10:00-18:00

(月曜定休/祝休日の場合、翌平日)

・チケットぴあ[Pコード:523-106]

※U25 料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。

※4歳以下入場不可。7/13 (土) のみ託児サービスあり (有料・要予約)。

※一部のお座席で舞台が見えにくい場合があります。

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

【観劇・鑑賞サポート対象公演】

●聴覚に障がいのあるお客さまへのサポート [7/13 (土) のみ]

聴覚支援システムとして「ヒアリンググループ (磁気グループ)」が客席の一部で作動します。

●視覚に障がいのあるお客さまへのサポート

事前にプログラムのデータをEメールでお送りできます。

※車椅子席、ヒアリンググループ席 [7/13 (土) のみ] は劇場事務局 (下記お問合せ先)にて取扱い。

【劇場と子ども7万人プロジェクト (小・中・高校生招待) 対象公演】

高校生以上推奨・枚数限定・先着順

※詳細は劇場WEBにてご確認ください。

PROFILE

高崎芸術劇場

高崎芸術劇場は、新しい高崎の都市文化を創造・発信する劇場として、2019年9月に開館した。国内最大級の規模と機能を持つ「大劇場」はオペラやバレエ、ミュージカルなどの大型公演に対応する。さらにライブや演劇などの多様なパフォーマンスが可能な「スタジオシアター」、リサイタルから小編成のオーケストラ公演まで可能なクラシック専用の「音楽ホール」、リハーサルやレッスンのための各種スタジオを擁し、「鑑賞と創造」が一体化した複合的な劇場である。地方オーケストラの草分けである群馬交響楽団もここを本拠地として活動する。

神奈川県民ホール

全国屈指の大型文化施設として知られる神奈川県民ホールは、1975年に横浜港を望む海岸通りに開館。以来、ヨーロッパの一流歌劇場の引越し公演から、ポップスコンサート、一般の方の利用に至るまで、幅広いジャンルの催しが行われている。また、県内屈指の規模を誇るギャラリーでは、一般の方の利用と並んで、新進気鋭の作家の個展が数多く開催されている。まもなく開館から50周年を迎える。

1994年から施設の管理運営を担う神奈川芸術文化財団は、オペラやバレエ公演の自主制作、世界標準の先鋭的なコンテンポラリー・ダンス公演の招聘、若手美術家の企画展などを通じ、県内文化施設の中心として芸術文化の創造と振興につとめている。

愛知県芸術劇場

名古屋市内の栄地区に位置する芸術文化の複合施設「愛知芸術文化センター」内に3つのホールを有する県下最大級の劇場。本格的なオペラやバレエが上演可能で、ヨーロッパの劇場を連想させる大ホール（2,480席）、クラシック音楽に最適な響きを持ち、パイプオルガンを備えたコンサートホール（1,800席）、自由なスタイルで創造的な表現の場として活用できるブラックボックス型の小ホール（最大330席）と、それぞれのホールが特徴を持っている。また、劇場が主催する自主事業では、ダンス、オペラ、クラシック音楽、演劇など多様な公演を企画・開催し、全国的にも高い評価を受けている。

Dance Base Yokohama

ダンスを中心とするパフォーマンス作品の創作を目的に、地域や文化芸術を愛する方のために開かれたダンスハウスとして2020年6月横浜を拠点に設立された。ワークショップや実験的なトライアウト公演の企画・運営、海外アーティストやカンパニー招聘、ダンスアーカイブ事業などを行い、振付家やダンサーのみならず、さまざまな分野のクリエイター、批評家、研究者、プロダクションスタッフ、そして観客の交流拠点をめざしている。一般財団法人セガサミー文化芸術財団が運営。

2020年「ダンスを社会にひらく」コンセプトが評価され、2020年度グッドデザイン賞受賞。

2021年ロゴマークが東京TDC賞2021に入選。

2022年、唐津絵理が令和4年度(第73回)芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)受賞。

2023年「メセナアワード2023」大賞受賞。

PRESS

本公演に関して、ご取材いただける媒体様からのご連絡をお待ちしております。

愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー/Dance Base Yokohamaアーティスティックディレクターの唐津絵理が承ります。

●写真データは下記よりダウンロードください

<https://fire.st/ksltnaq>

**唐津 絵理 Eri Karatsu**

愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー
DaBYアーティスティックディレクター

お茶の水女子大学文教育学部舞踊教育学科卒業、同大学院人文科学研究科修了。舞台活動を経て、1993年より日本初の舞踊学芸員として愛知芸術文化センターに勤務。2003年に所属の愛知県文化情報センターで第1回アサヒビール芸術賞受賞。2021年より現職。2010年~16年あいちトリエンナーレのキュレーター(パフォーミング・アーツ)。大規模な国際共同製作から実験的パフォーマンスまでプロデュース、招聘した作品やプロジェクトは200を超える。

DaBY設立を機に、ダンス、パフォーミングアーツ領域全体の活動環境の整備、アーティスト・ダンサー・スタッフの権利擁護、観客・市場拡大施策等に積極的に関わる。フェアトレードの考え方を引用した言葉「フェアクリエイション」を生み出し、創作環境の整備に向けて取り組む。これらの活動が、芸術振興の意味や方法を改めて問い直す契機として評価を受け、令和4年度(第73回)芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)受賞。著書に『身体の知性』等。